

科目区分：外国語科目（英語）

授業科目名	総合英語 I					学期	曜日	校時
英語名	Comprehensive English I							
担当 教官名	橋本 高明	単位数	1 単位	必修 選択	必修	前期	金曜日	3 校時
授 業 の ね ら い ・ 内 容 ・ 方 法								
<p>この授業を履修し、合格点を取得するために、履修者が最低限修得しなくてはならない技能は、以下に示す言語技能について担当教官の評価基準で 60%以上の評点を得られるようになることである。</p> <p>1) 英語文中の構成素の文法的役割とそれらの間の修飾関係を正確に理解する。 2) 英語文構成素の文法的役割や修飾関係を正確に表現するメタ言語訳を作る。 3) メタ言語訳中の構成素の文法的役割や修飾関係を正確に表現する英語文を作る。</p> <p>各週の授業では、自然科学に関わる平易な記事を読み、音読により発音演習し、記事の英文の構造を正確に理解して日本語を用いたメタ言語訳を行う。履修者は各週の記事、練習問題を必ず予習し、発表準備をして授業にのぞむこと。宿題、その他の提出物を遅れて提出することは認めない。授業には必ず辞書（英和または英英）、教科書、筆記具を持参すること。</p>								
テ キ ス ト 、 教 材 等								
<p>テキスト：Nakata, Shigeru and Joseph Benson. <u>VOA Science Report</u>. Tokyo: Nan'un-do, 1985. 参考書：小野経男『チャート式新英文法』東京：数研出版，1990。 豊永彰『英文法ピフォー＆アフター』東京：南雲堂，2003。 辞書：Ohbunsha's Comprehensive English-Japanese Dictionary. Tokyo: Ohbunsha, 1999.</p>								
対象学生	成績評価の方法					教官研究室		
Th	<p>技能(1)-(3)を2回の筆記試験および授業発表で評定し、各技能につき筆記試験(2回平均)評定を最終評定の80%、授業発表評定を最終評定の20%とする。宿題・提出物がある場合には、前述の筆記試験と授業発表の評定を最終評定の80%とし、宿題・提出物の評定を最終評定の20%とする。履修規定により、正当な理由なく5回以上欠席した者は期末試験受験資格を失う。正当な理由のない欠席については、その回の発表評定を0とする。</p>							
授 業 計 画								
<p>第1回 授業内容・授業方法の説明、メタ言語訳の説明、プリテスト 第2回 Unit 1: Water and Health 第1回 第3回 Unit 1: Water and Health 第2回、Unit 5: Aspirin and Hearing Loss 第1回 第4回 Unit 5: Aspirin and Hearing Loss 第2回 第5回 Unit 7: The Moon's Influence on Humans 第1回 第6回 Unit 7: The Moon's Influence on Humans 第2回、Unit 9: Fetus Vaccine 第1回 第7回 Unit 9: Fetus Vaccine 第2回 第8回 復習1、中間試験 第9回 Unit 10: Hiccups 第1回 第10回 Unit 10: Hiccups 第2回、Unit 11: Sugar and Sleep 第1回 第11回 Unit 11: Sugar and Sleep 第2回 第12回 Unit 14: Life Expectancy Limits 第1回 第13回 Unit 14: Life Expectancy Limits 第2回、Unit 16: Transplant Drug 第1回 第14回 Unit 16: Transplant Drug 第2回、復習2 第15回 (定期試験期間) 期末試験</p>								